



卓話



卓話 「年次総会」

次年度役員理事の決定

年次総会では、まず 11 月 24 日の理事会後に開催した、次年度の役員理事を選考する指名委員会（井上委員長、川原・米山・安田・坂本の各委員）で審議の結果、次の方々次年度役員・理事に決定したことが井上委員長から発表されました。（敬称略）

☆ 役員（6 名。カッコ内は役職名）

西浦 信義（会長）
落合 仁史（副会長）
梶浦 紀子（副会長ノミニー）
向山 功（幹事）
猿渡 真司夫（会計）
小畑 幸正（SAA）

☆ 理事（9 名。カッコ内は役職名）

関根 修（社会奉仕）
鯉江 園子（職業奉仕）
横山 公樹（国際奉仕）
藤原 博（親睦）
押川 真人（プログラム）
大野 雅樹（会報）
小林 久子（出席）
牛尾 益行（会員増強）
廣嶋 澄雄（地区協議会実行委員長）

次年度理事役員挨拶

続いて、向山次期幹事の進行役で、次年度役員理事の方々の挨拶が行われました。（欠席者は除きます）

◇ 西浦次期会長

・ 四つのテスト

例会時に歌っています四つのテストは、ロータリーの運営を行っていく上で、非常に重要であると強く感じています。

この四つのテストが採用されるまでの経緯について簡単に話をさせていただきます。1954 年の RI 会長だった J・テ



ラー氏は、再建を引き受けた調理器メーカーの社員・企業の倫理的価値観の目安となる簡素な指針を考え、七つのテストだったものを四つのテストにまとめて、会社の諸事項決定を下す際の基本としていましたが、宗教上の協議に反しない四つのテストをロータリーに譲り、今日に至っています。

私は、この四つのテストを次年度役員理事が諸事項決定するときの基本と考えています。

・ 小さい RC

小さな政府ならぬ「小さなクラブ運営」を引き続き目指します。皆様ご認識のとおり、年間会費で、赤字を出さずに運営することに継続して取り組みたいと思っています。

・ 地区協議会

2007 年 4 月開催の地区協議会を当 RC が担当することになりました。創立順に担当する地区協議会は、72 年に一度当番に当たる計算になります。当 RC の当番は初めてのことであり、大変なこととは自覚していますが、廣嶋会員に実行委員長をお願いして、開催場所の確保等準備を進めることにします。

皆様のご協力をよろしくお願いします。

◇ 関根次期社会奉仕委員長

この 5 年間に委員長を 3 回目、最後の締め括りだろうと思ってお引き受けしました。青少年の育成を主眼としてやってきましたので、その総仕上げとしてやっていきたいと思いますが、委員長だけではできませんので、全会員の方に協力をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。



◇ 鯉江次期職業奉仕委員長

初めて職業奉仕をやらせていただきます。当 RC に入って 6 年目になりますから、もう一度自分自身の原点に戻って、自分を見るいい時期だと思いました。ですから、職業奉仕というのは委員会では何かすることではなく、皆さんが自分自身の職業に誇りを感じていただき、またロータリーのメンバーとしてそれをフィードバックしてお互いに手を取り合っていくことを進めます。

そのために、委員会で何かサポートできればいいかなと思



いますので、よろしくお祈いします。

◇ 横山次期国際奉仕委員長（代読）

国際奉仕とはどういふことをするのか、詳しくはわかりませんが、時間がありますので、これまでやってこられた諸先輩方に話をお伺いし、勉強したいと思ひます。皆様方のご協力をよろしくお祈いします。

◇ 廣嶋次期地区協議会実行委員長

10年前の会長のとき、IMを当RCで引き受けてやりました。寺主さんにお祈いして分区代理をやっていただき、まとめ役をしていただひて大変うまくいった経験があります。また地区委員長を務めたことがあります。そういうことで、いくらわかっている部分もあるかと思ひ



ますので、こうした経験を生かして、地区協議会を何とか成功させたいと思ひています。

関係の方はもちろん、全会員の皆さんにご協力を賜りたいと思ひます。よろしくお祈いします。

◇ 向山次期幹事

この席に立つと、皆様の顔が一人一人目の前に迫ってきますので、責任を大変感じています。来年7月までの間に皆様からご教示をいただき、会のよき運営に微力ながらお手伝いをさせていただければと思ひています。

1年間は、素晴らしい業績をお持ちの方々がそれを発揮する場としてクラブを活性化し、生き生きとしたクラブ活動をしていただくためにサポート役に回りますので、よろしくお祈いします。

